

# 2023年度柑橘病害虫防除暦

(株) 山東農園

[フリーダイヤル] 0120-09-9393

[FAX] 073-478-2655

防除時期	対象病害虫	防除薬剤	ミカン/カンキツ	みかん 柑橘	備 考	
12月下旬 ～1月上旬	ダニ類・カイガラムシ類	マシン油乳剤 (95%)	30～45倍	-/-	○カイガラ多発園では必須防除。好天の続く暖かい日を選ぶ。 ○樹勢回復 <b>スーパーアミノ30</b> 1000倍 または 元気一番 1000倍	
3月中下旬	ダニ類・カイガラムシ類	マシン油乳剤 (97%)	60～80倍	-/-	冬季との2回散布は行わない。	
発芽前	かいよう病	ICボルドー-66D	60倍	-/-	○マシン油と混用する場合は、クプロシールド1000倍が良い。 ○ICボルドー-66D、デランFはマシン乳剤散布から1ヶ月の間隔を開ける。	
		グッドパートナー25	1000～1500倍			
発芽直後	そうか病	デランフロアブル	1000倍	30日/3回		
開花期	黒点病・そうか病・ 灰色かび病 訪花害虫	ナティーボF	1500倍	前日/3回	○そうか病にはフロンサイドSC2000倍でも良い。 ○アブラムシ発生園ではダントツ水2000倍 (前日/3回) を使用する。	
		ロディー乳剤	2000倍	7日/4回		
5月下旬 ～ 6月上旬	黒点病 カイガラムシ類 ヒゲダニ・ヤノネカミ	ジマンダイセン水和剤 モベントフロアブル	400/600倍 2000倍	30日/4回90日/4回 7日前/3回	○チャノキイロアザミウマが気になる園はコルト顆粒水和剤2000倍が良い。	
6月中下旬	黒点病 ダニ類 ヤノネ・カミ	ジマンダイセン水和剤	400/600倍	30日/4回 90日/4回	○カミキリ株元散布はモスピラン顆粒水溶剤200倍 ○ヤノネカイガラムシ、イセリアカイガラムシ多発園では、 6月中旬までにトランスフォームF2000倍を加用する。 ○梅雨時期や雨が多い場合はグッドパートナーを加用するのが良い。 ※マシン油を混用する場合は、グッドパートナーは不要。 ○かいよう病発生園または台風襲来前にクプロシールド1000倍を加用する。	
		〈マシンを使用しない場合は〉				
		ハダニ ヤノネ・カミ	ダニコングF アドマイヤーF	3000倍 3000倍		前日/1回 14日/3回
7月上中旬	黒点病 ゴマダカミ ヤノネ・ヒゲダニ・ホリダニ	Mダイファー水和剤	600倍	60日/2回 90日/2回	○アオバハゴロモ成虫は、防除しても再び飛来してきますが 幼虫が多発していると排泄物により果実が黒くなるので防除 としてダントツ水2000倍またはロディー乳剤2000倍が良い。	
		ダントツ水溶剤 アグリメック乳剤	3000倍 2000倍	前日/3回 7日/3回		
8月上旬	黒点病 ヤノネ・アザミウマ ヤノネ・カイガラムシ類	ジマンダイセン水和剤 キラップF ダズバン乳剤	400/600倍 2000倍 1000倍	30日/4回 90日/4回 21日/2回 30日/2回 60日/1回		
8月下旬 ～ 9月上旬	黒点病 アザミウマ類・ハダニ類 ハダニ・サビダニ	ジマンダイセン水和剤 ディアナWDG ダニゲッターF	400/600倍 10000倍 2000倍	30日/4回 90日/4回 前日/2回 前日/1回	○ハダニのみの場合は、ダニコングF3000倍が良い。 ○カメムシ、アザミウマ類発生園ではダントツ水溶剤3000倍が良い。	
収穫前	果実腐敗病	ベンレート水和剤	4000倍	前日/4回 前日/2回	石灰硫黄合剤 200倍 カメムシ：ダントツ水溶剤4000倍 効果が高く安価で良い。 ○後期黒点病にはナティーボFL (1500倍/収穫前日) が良い。	
		ベフラン液剤	2000倍	前日/3回 前日/2回		
		グッドパートナー25	500～1000倍			
	サビダニ	イオウF	400倍	-/-		

※太文字および下線部分が昨年の防除暦からの変更点になります。